

### 政令番号31 アンチモン及びその化合物

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」（平成22年度）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下事業所	自動車等移動体	塗料	洗剤・化粧品等	農薬	農業用以外殺虫剤	その他	
1	北海道	3.2E+2						1.6E+2	479.3
2	青森県	1.0E+2						2.1E+1	121.5
3	岩手県	2.1E+2						2.2E+1	236.1
4	宮城県	3.0E+2						5.8E+1	356.5
5	秋田県	1.8E+2						1.9E+1	195.0
6	山形県	3.3E+2						2.9E+1	359.6
7	福島県	5.7E+2						4.4E+1	613.7
8	茨城県	1.2E+3						6.6E+1	1,232.1
9	栃木県	1.2E+3						4.9E+1	1,212.6
10	群馬県	1.3E+3						1.9E+2	1,482.8
11	埼玉県	3.1E+3						2.1E+2	3,266.1
12	千葉県	8.6E+2						1.4E+2	995.7
13	東京都	3.4E+3						4.6E+2	3,822.7
14	神奈川県	1.6E+3						3.0E+2	1,875.4
15	新潟県	7.3E+2						5.3E+1	782.9
16	富山県	4.9E+2						3.1E+1	523.5
17	石川県	5.8E+2						3.5E+1	613.4
18	福井県	5.3E+2						3.2E+1	559.9
19	山梨県	5.8E+2						2.1E+1	602.7
20	長野県	8.9E+2						6.4E+1	956.4
21	岐阜県	1.4E+3						5.7E+1	1,435.9
22	静岡県	1.9E+3						8.9E+1	1,967.9
23	愛知県	4.2E+3						4.4E+2	4,630.2
24	三重県	5.9E+2						3.2E+1	624.5
25	滋賀県	5.8E+2						6.9E+1	644.9
26	京都府	1.0E+3							1,000.0
27	大阪府	4.6E+3						3.1E+2	4,870.4
28	兵庫県	1.4E+3						1.8E+2	1,609.1
29	奈良県	6.9E+2						3.5E+1	722.7
30	和歌山県	2.8E+2						7.2E+0	289.4
31	鳥取県	8.5E+1						1.2E+1	97.2
32	島根県	9.3E+1						1.1E+1	103.8
33	岡山県	5.5E+2						3.7E+1	590.2
34	広島県	6.6E+2						8.2E+1	745.2
35	山口県	1.6E+2						2.9E+1	191.0
36	徳島県	1.0E+2						7.2E+0	111.4
37	香川県	2.4E+2						1.5E+1	249.9
38	愛媛県	2.5E+2						2.3E+1	273.6
39	高知県	7.5E+1						7.5E+0	82.0
40	福岡県	5.4E+2						1.4E+2	681.5
41	佐賀県	1.5E+2						1.3E+1	166.2
42	長崎県	1.1E+2						3.0E+1	143.6
43	熊本県	2.1E+2						1.7E+2	374.1
44	大分県	1.5E+2						1.7E+1	171.3
45	宮崎県	1.2E+2						1.8E+1	138.7
46	鹿児島県	1.3E+2						2.3E+1	150.0
47	沖縄県	8.3E+1						2.9E+1	111.5
	全国	3.9E+4						3.9E+3	42,464.0